

毎月  
第三日曜日

楽しい話し合い・相談・情報交換ができる

# オレンジカフェ静岡

3月15日 午後2時～4時（参加費100円）



※写真は、SBS 所蔵のものではなく、昭和をイメージできる  
（著作権フリー）ものをインターネットより引用。

3月の  
ミニ講話

『なつかし映像で楽しむ昭和の静岡』

清水英之さん 静岡放送 報道制作局 ライブラリー室

SBSが所蔵するおよそ三十万本の映像の中から昭和から平成にかけての静岡市のおま  
ち（街中）や観光施設など、懐かしい映像をクイズを交えながら視聴します。

一九七七年の静岡伊勢丹の開業の様子。

一九七九年の日本平動物園開園十周年で来園した動物。

その他、静岡市葵区七間町の映画館のある町並みなど懐かしいあの頃の思い出が蘇りま  
す。あなたも、懐かしい話に花を咲かせてみませんか？

§ 認知症を語り合う会の報告 §

デイサービスなどに行きたがらない要介護者への訪問リハビリテーションでは、家族の方から、「家に閉じこもりがちだから、外の空気を吸わせて欲しい」と依頼されることが多い。リハビリの専門職が本人と屋外での散歩を行います。屋外歩行は身体機能を高めるだけでなく、気分転換にもなります。訪問リハビリテーションの利用についてはお住いの地域の地域包括支援センターに相談するとよいでしょう。

☆二月号のニュースで紹介した方。アルツハイマー型認知症の根本原因に作用する新薬レカネマブ（商品名・レケンビ®）の投与を始めた夫は、さらに状態がよくなり、体重も増え、以前のように趣味も再開しました。かかりつけの医師から日赤病院に紹介されたことで、この治療を受けることができて、本当に良かったです！

新薬による治療はまだ始まったばかりで、該当するすべての人が治療を受ける機会に恵まれるとは限りません。治療にアクセスできて、よい結果が出たことは非常に幸運だったと思います。

今後のオレンジカフェ予定

令和8年4月19日（日）

「認知症の主人と歩んできたこと」

増田暁子さん

（認知症のある人の奥さん）

石川みち子さん

（増田夫婦の身近な支援者）



令和8年5月17日（日）

堀友輔さん

静岡てんかん・神経医療センター

静岡市認知症疾患医療センター

医療ソーシャルワーカー

令和8年6月21日（日）

石川佳代子さん

静岡県防災士

日本防災士機構防災士



会場の写真

カフェのプログラム

一、ミニ講話 清水英之さん

質疑応答

二、声のワークショップ 上藤美紀代さん

認知症を語り合う会 二階会議室

（二、はご希望のところに「ご」参加ください）

個別相談（どなたでも、どんなことでも）

今月は伝馬町横内地域包括支援センターから、榎千恵子さん（主任ケアマネジャー・社会福祉士・介護福祉士）が城東ハピスポにいらして、相談ののってくださいます。

会場 静岡市葵区城東町 34-14

城東コミュニティプラザ  
HapiSpo（ハピスポデイ和かな）

会場提供 社会福祉法人静和会

共催

NPO 法人ヒューマン・ケア支援機構

社会福祉法人静和会

連絡先 ☎ 090-8731-7647 (岩崎)

✉ shizuoka.orangecafe@gmail.com

※駐車場あります



バス：静岡駅北口、5,6番からのすべてのバスで横内町静岡学園前または巴町下車。徒歩5分